

平成29年度事業報告

公益財団法人国際協和奨学会が平成29年度(平成29年4月1日～同30年3月31日)において実施いたしました事業につきまして、下記の通りご報告申し上げます。

1 公益目的事業

(1) 私費外国人留学生及び日本人海外留学生(以下、「留学生」と略します)に対する奨学金の支給

平成29年度(以下、「昨年度」と略します)において奨学金を支給した留学生は、11名に対して総額15,240,000円を支給しました。(詳細 別紙1)

(2) 学業報告について

昨年度において奨学金を支給した留学生から提出のあった学業の実績報告は別紙2の通りです。

(3) 平成30年度奨学生(第33回生)の採用について

平成30年度(以下、「本年度」と略します)より新たに奨学金を支給する留学生は、選考委員会において公正かつ厳正な審議及び第21回理事会の承認を経て、外国人留学生6名及び日本人海外派遣留学生1名、合計7名の留学生(第33回生)が採用されました。

なお、本年度において奨学金を支給する留学生は第32回生(平成29年度採用)と合わせて12名であります。(詳細 別紙3)

(4) 留学生に対する生活指導及び助言等

① 奨学金を支給する留学生に対しては、従来通り、毎月の奨学金支給日における面談等を通して、適宜、指導及び助言等を行いました。

② 研修会・オリエンテーションに実施

昨年度は、29年9月8日～9日に乗鞍岳方面へバス旅行を実施し、ご来光を拝み・乗鞍岳登山など3000メートル級の山々の自然を満喫し、奨学生の相互交流に極めて顕著な効果を上げた。

また、30年2月15日の学業報告会に際しては、会場を東京湾サンセットクルーズ船内として、首都東京を東京湾から眺めながら、送別会も兼ねて行い、奨学生間の懇親を深める機会も設けました。

(5) 資産の運用

基本財産(404百万円)の運用によって本年度は8,876,721円の運用実績がありました(年利回り2.195%)。

(6) 公益財団法人としての運営管理の整備

当法人の役員の変更の際して、役員若返りを図るとともに、引き続き理事会による指導管理をさらに強化し、運営体制を整備した。

以上